



YMNだより

平成28年7月25日 第29号
発行 やまがたメイカーズネットワーク
(略称: YMN 代表 大津 清)
山形電波工業高等学校内 YMN 事務局

第26回工業教育全国研究大会で研究発表

去る平成28年7月16日(土)～17日(日)に拓殖大学文京キャンパスで開催された平成28年度第26回工業教育全国研究大会第3分科会において、齋藤秀志先生(山形県教育センター)が研究発表題「次代を担う子どもたちに3Dプリンターを贈ろう!～山形県における「ものづくり教育」ムーブメント～」で研究発表を行いました。当日研究大会に参加しましたYMN会員の方より「齋藤秀志先生の研究発表は大変素晴らしい発表で好評でした。」という感想をお寄せいただきました。

下記に「実践の概要」を掲載します。

「本実践は、山形県の教育界・産業界・行政等関係機関の有志が連携し組織する「やまがたメイカーズネットワーク(略称: YMN)」の事例である。民間主導で学校に手作りの3Dプリンターを導入し、導入後は山形県教育センター「3Dプリンターサポート事業」と連携して教育活動を展開・支援している。

県内企業等の協力を得ながら、手作りの3Dプリンターを工業高校の生徒が中心となり、高校生が製作し、各学校に導入している。導入後、創造的な学習活動を展開するとともに、子どもたち対象の3Dプリンターを活用した体験教室やイベント等、各学校が主体となり地域社会と連携した協働事業を展開している。

次代を担う子どもたちに、ものづくりの楽しさを伝えるとともに、「科学する心」や「創造する心」を育て、郷土に愛着と誇りをもった人財(人材)を育成するための体験活動の機会を提供している。

絆づくりと活力あるコミュニティの形成、自立・協働型の社会づくり・地域づくりを実現する取り組みであり、持続可能な地域社会の構築や真の地方創生につながる活動である。」詳しくは下記のファイルをご覧ください。

● http://www2e.biglobe.ne.jp/~ume_home/taikai/26-3-gaiyo.pdf



夏休み Scratch IoT Robotプログラミング勉強会開催

このことについて、笠原照明氏の講師によりプログラミング勉強会を開催します。実施要項は、下記のとおりです。講師が開発したスクラッチのプログラムでロボット制御やIoTの実験・実習ができる、安価なモジュールを使って学習方法について、一緒に勉強(意見交換)します。参加者にモジュールを差し上げます。

日時: 第1回 7月27日 10時～16時
第2回 7月28日 9時～15時
第3回 7月30日 10時～16時
第4回 8月1日 10時～16時
第5回 8月2日 9時～15時
(同じ内容で5回開催します)

会場: 涵養塾清住町教室(山形市)

費用: お一人3千円 定員: 各回6名(合計30名)

お問い合わせ・申し込み: メールで下記へお申し込みください。

kasa8877@chum-up.com

内容: Arduino でプログラミング可能な Wi-Fi モジュールとモータードライバー、カラー LED を組み合わせた Robot モジュールを使い、スクラッチから、このモジュールのモーターや LED を制御したり、このモジュールから超音波センサーのデータを読み込んだりするプログラムの作り方、子供たちにどのように教えるかを一緒に勉強します。

